

科目名 Course Name	介護の基本IV				ナンバリング No.	J3-001	
年次	2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	藤田 智						
連絡先(質問等)	非常勤講師室						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1,DP3,DP5						
授業の概要と到達目標	<p>講義では以下の(1)～(4)のを中心を実施する。</p> <p>(1)リハビリテーションの定義と理念に関する基本。</p> <p>(2)リハビリテーションの各分野と実施体制。</p> <p>(3)リハビリテーションの具体的実施方法(脳血管障害、フレイル、認知症等について)。</p> <p>(4)障害者の自立と社会環境整備の関係。</p> <p>到達目標としては、(1)について正しい基本原則を習得する。また(2)・(3)・(4)について各疾患の発症当初から、どのようなリハビリテーション経過をたどる基本を知る。そしてそこから生じる具体的障害が社会生活にどのように影響するか理解し、自立を支援するための基本を説明できるようにする。そして介護福祉士としての技術を臨床場面や社会の中で実践できるようにする。</p>						
授業の方法	<p>板書や PowerPoint を使用した講義形式を基本として行う。コミュニケーションの取り方、実際の接し方など臨床に則った内容で具体的にリハビリテーションを理解できるようにする。内容によって実技形式、グループディスカッション形式を取り入れる。</p>						
学習成果	L01	リハビリテーションにおける理念・定義・基本的な考え方を身につける。					
	L02	リハビリテーションにおける介護福祉士の役割を知ることができる。					
	L03	リハビリテーションに関わる職種と円滑な連携を取ることができ、障害者や高齢者の自立に貢献することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テストを定期的実施。試験結果は、次講義時にフィードバックする。						
教科書/参考図書	学びやすいリハビリテーション論(硯川真旬 編、金芳堂)						
履修上の留意点やルール等	無断退室は禁ずる。						
担当教員の実務経験	佐野厚生総合病院・伊澤外科整形外科 での理学療法士経験 15年 佐野日本大学短期大学 での非常勤講師経験 3年						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	介護福祉士は、身体介護、生活援助、相談・助言を行う職業であり、社会性が大きく問われる。授業を聞く姿勢や質疑応答での対応、社会性を重視する。積極的姿勢を評価する。	10	10	10	
レポート/作品	満点の条件は、「資料・講義の要点を A4 1枚で十分にまとめ、期間内に提出できる。」である。	5			
発表					
小テスト	計3回の小テスト。知識の有無を確認。8割程度の理解でS評価とする。	10	10	10	
試験	小テストの内容を含め、計15回の内容から構成されるテスト。8割程度の理解でS評価とする。	15	10	10	
その他					
合計		40	30	30	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス・概要説明・工夫して伝えてみよう。指文字学習 1 章 導入と指文字 50 音、自分の名前を指文字で
	事前・事後学習	指文字票の確認
2	授業内容	手話演習 1 章 指文字練習 DVD 視聴「私の大切な家族」～聞こえないってどんなこと?～
	事前・事後学習	テキスト P10～51(練習 1～36)
3	授業内容	宇和演習 1 章 指文字練習 DVD 視聴「自己紹介(名前)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P52～64(練習 37～56)
4	授業内容	手話演習 基本単語(挨拶・天候・疑問) 2 章 1 課～3 課
	事前・事後学習	テキスト P68～83(練習 1～3)
5	授業内容	手話演習 基本単語(手話数字・1 週間の曜日) 2 章 4 課～5 課 DVD 視聴「自己紹介(数を使って)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P84～106(練習 4～5)
6	授業内容	手話演習 基本単語(日・週・年・人・家族) 2 章 6 課～8 課 DVD 視聴「自己紹介(家族を紹介)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P107～123(練習 6～8)
7	授業内容	手話演習 基本単語(色・方向・感情・動作) 2 章 9 課～12 課 DVD 視聴「自己紹介(住所)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P124～137(練習 9～11)
8	授業内容	手話読みとり実力テスト
	事前・事後学習	テキストと 2 章の復習
9	授業内容	手話演習 基本単語と例文(疑問と時間) 3 章 1 課 DVD 視聴「話してみましよう(1 日のこと)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P147～156
10	授業内容	手話演習 基本単語と例文(自然・家族・仕事・趣味) 3 章 2 課 DVD 視聴「自己紹介(仕事・趣味)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P157～164
11	授業内容	手話演習 基本単語と例文(程度・基本動作) 3 章 3 課～4 課 DVD 視聴「自己紹介(まとめ)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P165～179(練習 1～12)
12	授業内容	手話演習 基本単語と例文(形容詞・いろいろな質疑応答) 3 章 5 課～6 課 DVD 視聴「話してみましよう(1 ヶ月のこと)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P180～191(練習 13～20)
13	授業内容	手話演習 基本単語と例文(いろいろな話題提供) 3 章 7 課 DVD 視聴「話してみましよう(1 年のこと)」・会話練習
	事前・事後学習	テキスト P192～199(練習 21～27)
14	授業内容	手話演習 まとめ 手話表現 自己紹介など
	事前・事後学習	自己紹介の練習
15	授業内容	手話演習 まとめ 手話表現 今まで学んだ手話を使って学外講師と話そう (佐野市聴覚障害者協会・関口育子氏)
	事前・事後学習	期末試験に向けてテキストの復習